

須恵

2016
197号
FEBRUARY

平成28年2月5日発行

須恵町議会だより 197号

発行/須恵町議会

〒811-2193 福岡県糟屋郡須恵町大字須恵771番地
TEL 092-932-1151 (内線411 議会事務局)

印刷/久野印刷

主な内容

12月定例会

中部防災センター用地取得に1億円▶2

ここが聞きたい▶4
(一般質問)

高校生の声を聴きました▶10・11

これ知っとう?▶16
(海軍炭鉱創業記念碑)

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち「あやとり」



これ知っとう? わが町の宝物

第3回

新原 海軍炭鉱創業記念碑

時代は移り変わっても、守り続けていきたい自然・歴史・文化・人…。須恵町の大切な宝物をご紹介します。



安高 雅美 さん

新原区文化財保存会会長の安高雅美さんにお話を伺いました。

海軍炭鉱の歴史を伝える新原公園

海軍第四坑跡地である新原公園は、我が国が明治維新以降、日清・日露戦争を経て近代国家へ発展を遂げていく中で、成長の「燃料」としての役割を果たした新原採炭所、海軍採炭所、海軍燃料廠を伝えるものです。

須恵から始まった海軍炭鉱の歴史

海軍はイギリスから軍艦を購入し、その燃料として、国内で良質の石炭を探していました。有事の際に採炭する鉱山として、明治21年に新原の炭坑を海軍予備炭山に指定し、新原採炭所を置きました。後の海軍採炭所、海軍燃料廠採炭部、戦後は国鉄志免鉱業所と改称されながら採炭を続けました。

海軍炭鉱のシンボルとして

操業記念碑は、海軍炭鉱の創業50周年を記念するもので昭和13年11月に、須恵村・宇美村・仲原村(現在の粕屋町)の有志が発起人となり、建立されました。中央の文字は、当時の海軍大臣、米内光政(後の37代総理大臣)によるものです。山口県の徳山石(花崗岩)で、高さは約10メートル、現在では入手困難な一枚の石材とのことです。輸送は、新原駅までは鉄道、その後はコロを使って新原公園まで運ばれたようです。

炭坑を中心に本部が置かれ、この中に病院、従業員宿舎、洗炭場、工場、変電所、第四坑の坑口などがあり、その廻りは商店が並び、町が繁栄しました。創業から昭和39年の閉山まで一貫して国営炭鉱でありつづけた国内唯一の記念すべき場所です。

海軍炭鉱創業記念碑は、高度成長期へつながる礎となった、その偉業を伝える「シンボルタワー」としての役割を果たしています。

▽所在地 須恵町大字新原170番地1

編集後記

私の初日の出登山は今年で10回目になる。場所は西原バス停付近から登る一番高いぼた山だ。この山は普段安全面

や違法投棄対策等で立入禁止だが、この日は特別に許可を取って一般開放をしている。須恵・志免・粕屋3町の共有で、頂上付近がちょうど3町の境界になっている。12月中旬に須恵・志免の議員らで、草刈りや階段の整備を行った。

7時50分頃の日出に2時間ほど前から集まりだして、老若男女が100人を超える人だかりになった。三郡山と宝満山の中間に出る御来光を皆それぞれカメラや携帯におさめた。炭鉱によってできたこの山をポジティブにとらえて、いつでも登ることができる散歩道にするよう現在計画が進んでいる。より身近な場所になれば良いだろう。

合屋 伸好

発行責任者

議長: 三角 良人

広報特別委員会

委員長: 今村 桂子
副委員長: 白水 勝元
委員: 合屋 伸好
委員: 三角 栄